



校長室だより 創刊号

中島 悟

平成22年度 学校経営方針

宮崎県立日南振徳商業高校

【キャッチフレーズ】
未来に残そう 伝え築いた 振徳商業

目指せ 三種目 日本一 !

校訓 『健康 誠実 友情 情熱』
振徳商ソ-ガン 『挨拶の振徳 風紀の振徳 美化の振徳』

目指す学校像 = 『生徒一人ひとりを鍛え、育てる学校』

目指す教師像 = 『生徒に厳しく、寄り添える教師』

目指す生徒像 = 『自分の天分・個性を振りおこし、勉学にスポーツに
精励努力する人間』

『振徳商の教育』の重点化
「生きる力」を育むことを教育の基本として

「頭」を鍛え、伸ばす
学力の向上（指導力（授業力）の向上、基礎学力の定着）
専門教育の充実（ビジネス教育の推進、資格取得の推進）
進路の実現（進路保障）

「心」を鍛え、育てる
規範意識の確立・向上（振徳商スローガンの実践指導）
スクールリーダーの育成
心の教育の充実

「体」を鍛え、伸ばす
健康教育・安全教育の充実
部活動等の充実

『振徳商の教育』を達成するための制度等の充実

- 1 学校組織マネジメントの活用
- 2 教職員の協働性（同僚性）の確立
- 3 閉校に関連した記念行事、記念事業等の推進

教職員数 29名

（管理職3、教諭等16、養教1、実教2+1、事務等3、雇用2、進対1）（育休2）

「校長室だより」を創刊するにあたって

君たちもよく知っているように、高等学校再編整備計画により平成21年4月に「日南農林高等学校」、「日南工業高等学校」と本校「日南振徳商業高校」の3校が統合され、日南工業高校地に『日南振徳高等学校（総合制専門高校）』が開設されました。

本校は、今年で創立41周年であります。そして来年の平成23年3月、君たち39期生を最後に日南振徳商業高校の歴史に幕をおろすことになりました。学校が閉校になるということは言いようもなく寂しいのですが、この「振徳商業」で過ごした青春の日々と、縁あって結んだ絆は、卒業生並びに多くの関係者の一人一人の胸に刻まれていると思います。その意味においては「振徳商の魂」は関係した人々に永遠に存在し続けるのだと思います。

そして、最後の学校生活を過ごすにあたり、今年3月に卒業した38期生と君たちが一緒になってキャッチフレーズを決めてくれました。

その一つが、『**未来に残そう 伝え築いた 振徳商業**』です。

ただそうは決まっても、41年間の振徳商業の歴史の中には私たちの知らないことが沢山あります。また、振徳商業の伝統を築いてこられた先輩たちや先生たち、そして関係された方々の思いを少しでも知ってもらえる方法はないかと考え、この「校長室だより」を創刊することにしました。創立10・20・30周年記念誌等に掲載されたものなどから抜粋したものを中心としながら、時季にあわせた内容なども載せて、振徳商業のことを少しでも多くの方に知ってもらい、未来に残す手助けになればと願っております。

目指せ 三種目 日本一 ！

これは、全商主催の7つの検定の内、3種目以上1級を取得すれば卒業時に全商協会から表彰されるものであります。別名『全商の三冠王』といわれるものです。

本校は、全国に商業科のある高校（657校）の中で、3種目以上の取得率がここ数年、全国2・3位に入る実績をあげてまいりました。しかし、残念ながら1位になることはありませんでした。そこで、閉校を迎える最後の年は、日本一になるという目標を掲げ、全校あげて頑張ることになりました。

【そのためには】

3年生(113名)全員が3種目以上1級を取得すれば、間違いなく日本一！。

【本当に目指すものは】

- 1 取得率日本一を目指しているが、取り組み方（姿勢）で日本一を目指す！
- 2 単に検定を取得した人間ではなく、人のために役立つ立派な人間となることを目指す！

【夢をつかむ秘訣】

- 1 夢は紙に書くと向こうから近づいてきてくれ、口に出すとさらに近づいてきてくれる。
- 2 具体的に計画を立て、行動していくと自分自身が夢に近づいていく。
- 3 「言葉には力がある。」強い言葉からは強い結果。明るい言葉からは明るい結果が導き出される。

出逢ったいい言葉

『言葉は意識を変え、意識は行動を変え、行動は結果を変える』